

みえ森と緑の県民税を活用し、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めます。

災害に強い森林づくり

◇災害に強い森林づくり推進事業 (348,796千円)

流木となるおそれのある
渓流沿いの樹木の伐採・
搬出と周辺の森林整備な
どを行います。



◇森林情報基盤整備事業 (100,000千円)

航空レーザ測量の実施とデータ解析により、整備が必要な森林を明らかにします。

◇(新) 災害に強い森林再生事業 (45,000千円)

造林未済地等を早期に森林に回復するための植栽や造林地でのシカの食害対策などに対する支援を行います。

県民全体で森林を支える社会づくり

◇森を育む人づくりサポート体制整備事業 (59,958千円)

森林教育ワークブックの発行や各種講座を開催するほか、「みえ森づくりサポートセンター」の運営、森林教育施設の整備などを行います。

◇(一部新) みんなで取り組む三重の森づくり推進事業

(11,000千円)

森林フェスタの開催などを通じて県民の皆さんが森を育む意識の醸成を図るほか、企業による森づくり活動の促進などを行います。

◇生物多様性推進事業 (18,558千円)

三重県レッドデータブックの改訂を進めるほか、外来生物の調査、自然環境保全活動の支援、自然観察会の開催などを行います。

◇森林とふれあう自然公園環境整備事業 (32,000千円)

自然公園施設等を活用した森林教育のほか、施設の保全活動を行います。

◆みえ森と緑の県民税市町交付金事業 (548,623千円)

◆みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠)事業

地域の実情に応じて「対策区分1：土砂や流木による被害を出さない森林づくり」や「対策区分2：暮らしに身近な森林づくり」の施策を展開します。

◆みえ森と緑の県民税市町交付金(連携枠)事業

渓流沿い等の森林を整備し、防災機能の強化を図るほか、倒木により電線等のライフラインを寸断する恐れのある危険木を事前に伐採します。



◆みえ森と緑の県民税市町交付金(基本枠)事業

地域の実情に応じて「対策区分3：森を育む人づくり」「対策区分4：森と人をつなぐ学びの場づくり」「対策区分5：地域の身近な水や緑の環境づくり」の施策を展開します。



◆みえ森と緑の県民税市町交付金(連携枠)事業

県民参加の植樹祭を開催します。

制度運営

◇みえ森と緑の県民税制度運営事業 (15,284千円)

みえ森と緑の県民税を活用した事業について評価・検証を行う附属機関「みえ森と緑の県民税評価委員会」を運営します。また、みえ森と県民税を活用した事業の成果等を広く周知するため、報告書作成や事業成果発表会の開催のほか、さまざまな媒体を活用した普及啓発を行います。

注1) ◇は県実施、◆は市町実施を表しています。

注2) 予算額は、事業費のうち「みえ森と緑の県民税」を充てる額を示しています。